

地方創生のための起業促進案

株式会社オープンソース・ワークショップ

2017-01-16



【目次】

I.	はじめに	1
1.	この資料について	1
2.	対象	1
3.	目的	1
4.	著者	1
5.	更新履歴	1
II.	学生の起業について	2
1.	想いと提案	2
2.	狙い	3
3.	当社のメリット	3
4.	契約イメージ	4
5.	学校 Web システムに必要な技術・作業概要	5
6.	要望	5
III.	問合せ先	6
1.	会社情報・Web サイト	6
2.	メール	6
3.	Web サイト	6

1. はじめに

1. この資料について

当資料は株式会社オープンソース・ワークショップが提案する地方創生のための企業促進案です。

2. 対象

自治体や大学の地域創生、起業、就職の関係者様に向けた資料です。

3. 目的

当資料は株式会社オープンソース・ワークショップが地方創生のためにできる行動の一つです。

当社の技術やノウハウを伝えることで、地方創生としての社会貢献ができることを願っております。

4. 著者

株式会社 オープンソース・ワークショップ
永原 篤 (nagahara@opensource-workshop.jp)

5. 更新履歴

2017-01-12 : 初版

2017-01-16 : 提案内容など詳細を追加

II. 学生の起業について

1. 想いと提案

この提案に対する当社の想い。

- 仕事をするなら、できるだけ多くの人の役に立ちたい。社会への貢献度が高い仕事がしたい。
- 上記の想いから、オープンソースというライセンスに対する自由度が高いソフトウェアを扱ってきました。また、社会貢献の中でも、教育という分野に着目して、学校のホームページや大学のポータルサイト、情報共有サイトの構築・保守などを当社の主な業務としています。
- 学校の仕事を主な業務とする当社としては、案件やイベントなどで地方へ訪問することも多くあり、地方創生をどのように進めるかという課題を多くの地域で抱えていることを感じてきました。
- このような状況の中で、当社が実施できる地方創生への貢献を考えたものが、この提案になります。

提案

- 地方での若い人間による起業を促すことで、地方創生の拡大を狙う。
- 起業を成功させるため、営業協力、技術ノウハウを当社が提供する。
- 当社の持つ学校ホームページや大学ポータルへの CMS 構築、運営ノウハウを伝える。
- 学生や若手により起業した会社は、当社の技術を修得し、卒業を目指してもらおう。
- 学校ホームページのサーバ運営事業に関する技術は当社から OJT の形を取り、継承することができると考えている。
- 営業協力としては、当社と地方の若手企業で JV(共同企業体) を結成し、公立学校のホームページ構築などの入札案件に参加する。
- 公立以外の案件では、どちらかが契約窓口となり、契約を行う。
- 地方のイベントでは学生と話すことも多い中で、学生が卒業してすぐに起業することも地方創生の一環となるのではないかと考えている。
- 学生による起業の初めは、地方創生補助金などをきっかけとして開始すれば、起業することの敷居は少し下がるのではないかと考えている。

2. 狙い

- 学校ホームページのサーバ運営事業はある程度の契約期間が見込める安定した事業の一つであると考えている。そのため、地方での起業や若手による起業には良い仕事になると考えている。
- 当社から行う OJT では、学校ホームページや大学ポータルといった、非常に狭い領域ではあるが、特化した技術・運用知識を習得することができると考えている。
- 特化した技術・運用知識を身につけることで、急成長はできなくても、地域に長く存続できる企業になることはできるのではないかと考えている。
- 特化した技術・運用知識はその地域の案件だけではなく、広く探し求められるものにもなると考えており、他の地域からの仕事の誘致にもつながると考えている。
- この方法での技術修得、営業ノウハウの修得が可能な場合、他の技術も同様に修得することが可能と思われるため、地方で起業した会社の技術力の向上方法として、継続したもののできる。

3. 当社のメリット

この提案は、当社がボランティアをするというわけではありません。

以下のように、当社にもメリットがあると考えています。

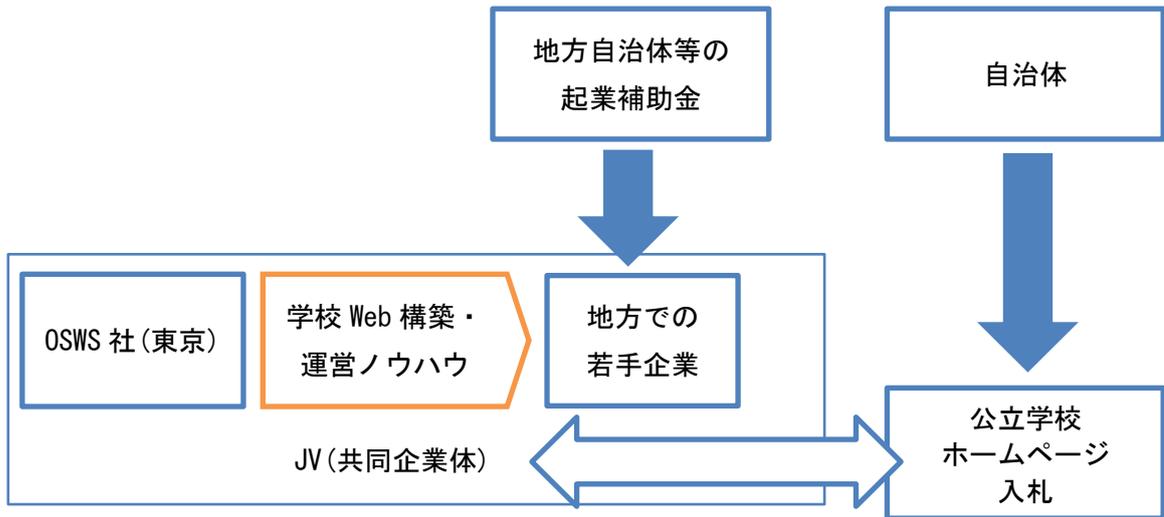
- 得意とする業務で広範な地域の要望、事例を知り、経験できることで、当社の問題解決能力を高めることができるようになります。(また、その知識を当社と連携する企業へ共有することができます)
- 各地の案件を地域の起業と一緒にすることは、当社の営業活動にもなります。
- 各地の企業が当社のパートナーとなってくれば、繁忙期や手が足りない際に外注先として当社のパワー不足を補ってくれることを期待できます。

当社としてもこのようにメリットがあるため、業務として取り組むことができると考えております。

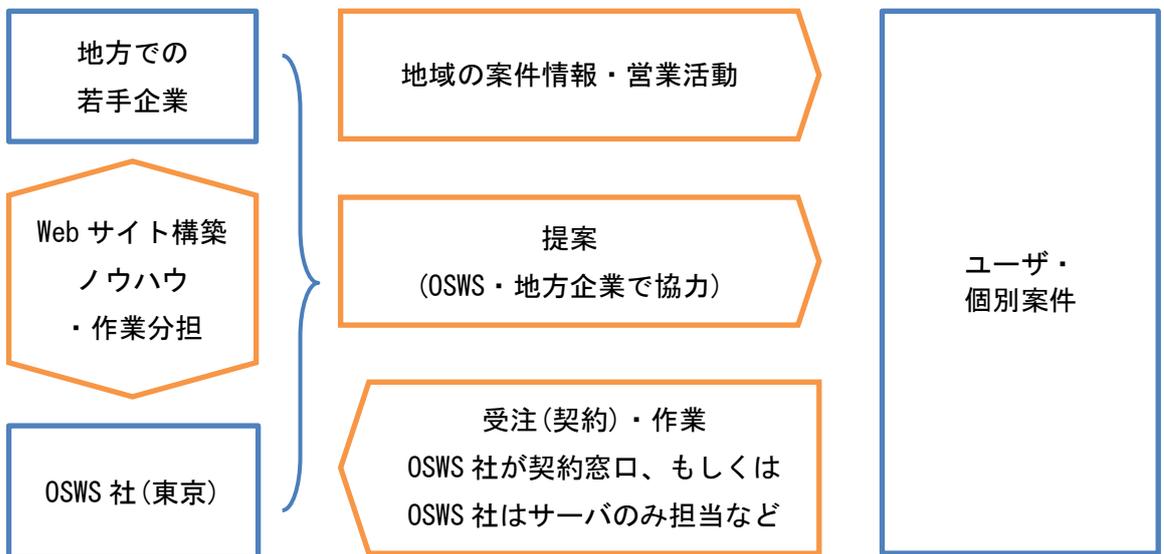
4. 契約イメージ

案件の契約では、ユーザの形態や業務に合わせて、以下のようなパターンが考えられます。

- 公共（公立学校など）の案件の場合



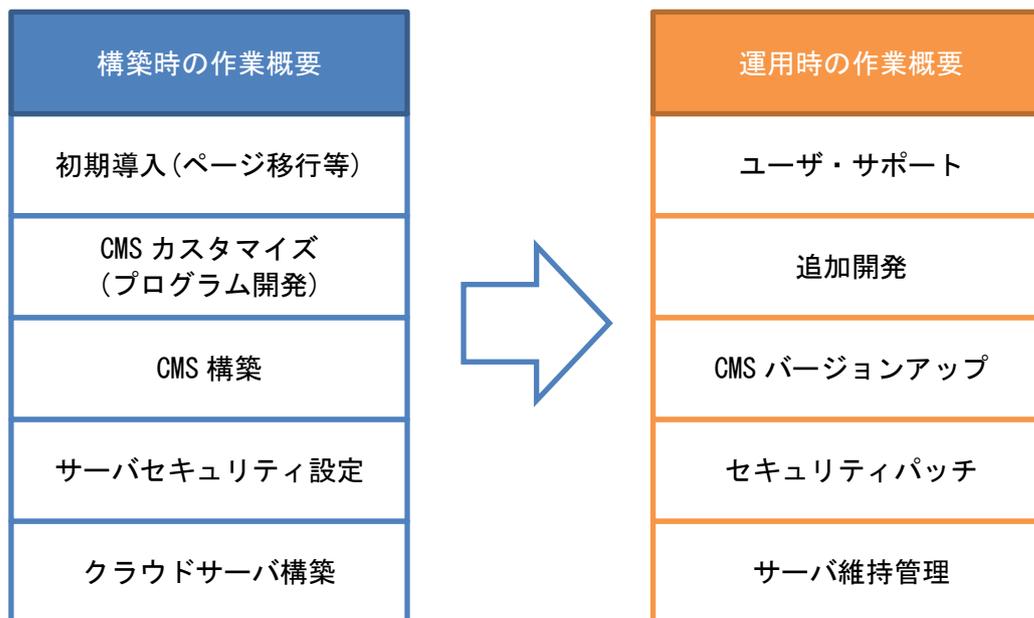
- 大学ポータルや一般企業など個別案件



5. 学校 Web システムに必要な技術・作業概要

- 学校ホームページや大学ポータルなどで必要な作業概要

これらの作業に必要な技術を当社から継承したいと考えています。



6. 要望

当社では、このような若手企業や起業希望者とどのように出会えばよいかを模索しています。

自治体様や大学関係者様のご意見やご要望を求めています。

III. 問合せ先

1. 会社情報・Web サイト

株式会社オープンソース・ワークショップ

住 所：〒104-0031 東京都中央区京橋2丁目8番4号 オックスフォードビル 2F

電話番号：03-5534-8088

F A X：03-5534-8188

2. メール

以下のメールアドレスにお問い合わせいただければ、担当者より返信致します。

info@opensource-workshop.jp

3. Web サイト

株式会社オープンソース・ワークショップの Web サイトよりお問い合わせできます。

<http://opensource-workshop.jp>